

相馬
ゆうこの

南千住レポート

まちづくり、
くらしの情報
を届けます

区議団控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627
FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階
☎・FAX:3807-4192



・HP→
・X(旧ツイッター) @m1010_yuko
・araken-nan.jugem.jp



三ノ輪病院跡に「アパホテル」!? ~考えたいまちづくり

3月に閉院した三ノ輪病院（東日暮里1-4-3）の跡地に、「アパホテル」の建設計画がっています。



14階建て・179室 完成は27年予定 アパグループは、ホテル開発用地として「東日暮里1-4-3」の1,443㎡を取得したと公表。計画概要では、14階建て延床面積3,100㎡・179室の「(仮称)アパホテル東京三ノ輪駅前」を建設する予定。「観光地や都心へのアクセスも良く、ビジネスや観光需要も見込める」として、2027年夏頃の開業を目指しています。



三ノ輪病院の建物は今もそのまま



予定地には、三ノ輪病院の建物が現在も残されており、建物解体計画や宿泊施設設置の区保健所への申請など、区への必要な手続きはこれからのようです。来客者による地域の活性化が期待される一方、地域の住環境への配慮も必要です。

周辺で医療モール計画も 同じく東日暮里1丁目で、医療モールの建設計画も持ちあがっています。予定地は正庭通りに面した現在駐車場（東日1-16-12）用地。

敷地面積143.63㎡の5階建てで、2026年竣工予定。1階は調剤薬局で2～5階にクリニックが募集されており、診療科目の決定はこれからのようです。



医療モールの完成予想図



総合病院の閉院で、区内の入院できる病床数は2015年から約350床減少です。大学病院などの減少を複数のクリニックが集まる医療モールが補完し、一定の役割を果たすことの期待もありますが、

地域のなかの医院や診療所への影響も心配。

地下鉄駅前ですが、下町の住居地域で病院がホテルに変わり、地域の医療とくらし・営業への影響はどうか。これからのまちづくりにみなさんの声をお寄せ下さい。

来年度入学の希望校申込み状況を公表

来年度、小中学校に入学する子どもたちの希望校申込み状況が公表されました。南千住地域の小学校と、区内中学校の申込み状況は表のようになっています。

【小学校 申し込み状況】

	学齢 児数	受入 可能数	申込者数		
			合計	学区 内	学区 外
瑞光	70	99	87	57	30
二瑞	37	66	44	30	14
三瑞	108	133	87	81	6
汐入	123	—	111	111	0
汐入東	47	99	53	47	6
六瑞	40	33	20	12	8

※荒川区の学校選択制は、小学校では「通学区域に隣接する区域の学校」からも選択できます。

中学校は区内全ての学校から選択可能（汐入小、第三中は学区域のみ受入）です。ただし、受け入れ枠を超えた場合は抽せんとなります。



★中学校

	受入 可能数	申込者数		
		合計	学区 内	学区 外
第一中	133	124	111	13
第三中	—	196	196	0
第四中	99	136	64	72
第五中	99	85	73	12
第七中	99	104	76	28
第九中	99	47	38	9
尾久八幡中	166	201	121	80
南二中	199	197	151	46
原中	133	105	88	17
諏訪台中	166	297	263	34

※太字は受入可能数を超過

小3校で抽せん、
小学は第四峡田、尾久、
中学はなし

第一日暮里の3校が抽せん
に。南千住地域は抽せんなしです。中学校は4
校に受入可能数を超える申込み
があったものの、国立・私立へ
の進学も想定され抽せんなしに。
抽せんは12月5日(木)に行い当
日中に結果を公表。



希望校が抽せんなしの場合は、
来年1月中旬に入学校名を記載
した通知書が届きます。

子どもの不安、
気持ちに寄り添って
選択制のもとでも、実際に区域外通学の子どもは小・中とも
約2割です。抽選にはずれ落胆する子どもの気持ちを考えると、
選択制のあり方の見直しも必要と感じます。不登校の子どもがふえる中、教職員をふ
やし労働環境も改善して、子どもの不安に寄り添い気持ちに伝える教育環境づくりこ
そすすめたい。地域のコミュニティとしての学校も大切に。

〈法律・生活相談〉

12月の定例法律相談日は 12日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、
毎月第2木曜18時から。平日の午後法律事務所（北千住）でも可能です。
お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

公営住宅ふやして!!住み続けられる荒川区に

区内の地価上昇とともに、分譲マンションや戸建て住宅価格、賃貸住宅の家賃も高騰。子育て世帯の転出超過、高齢者も住み続けられない実態があります。



単身高齢者 2020年国勢調査によると、荒川区の高齢者**43%が「賃貸」**世帯(※世帯主が65歳以上の世帯)33,046世帯のうち、この間の持ち家政策の影響もあり約7割が「持ち家」、「賃貸」は約3割です。

しかし、「夫婦」や「子どもと同居」など複数人の世帯では「持ち家」80%・「賃貸」19.3%なのに対し、高齢単身世帯では「持ち家」54.4%・「賃貸」は43.4%にのぼり、大きな差があります。

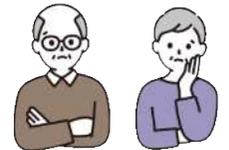
区内の高齢者世帯の住まいは...



		高齢・単身		高齢・複数人の世帯		高齢・全世帯	
		世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合
住宅	持ち家	8,310	54.4%	14,300	80.5%	22,610	68.4%
	賃貸	6,628	43.4%	3,425	19.3%	10,053	30.4%
	公営	1,382	9.0%	1,265	7.1%	2,647	8.0%
	UR・公社	141	0.9%	182	1.0%	323	1.0%
	民間	4,467	29.2%	1,704	9.6%	6,171	18.7%
	給与住宅	80	0.5%	100	0.6%	180	0.5%
	間借り	558	3.7%	174	1.0%	732	2.2%
計	14,938	97.8%	17,725	99.8%	32,663	98.8%	
住宅以外	343	2.2%	40	0.2%	383	1.2%	
総数	15,281	100.0%	17,765	100.0%	33,046	100.0%	

住宅供給は民間頼み 単身で民間賃貸でくらしてきた人が高齢になって収入が減り、都営住宅に入りたくてもなかなか当たらない。持ち家に住んでいても、地代や固定資産税の負担が大変、高齢で施設入所や単身になり家屋の管理も手が回らないなど、核家族化で空き家になるケースも少なくありません。

賃貸住宅に住む高齢世帯約10,000世帯のうち、都営住宅など「公営」は2,647世帯(26%)・「民間賃貸」などが7,406世帯(74%)で、公営住宅が不足し圧倒的に民間頼みなのが現状です。



都営、区営の住宅ふやそう 「さくらハイツ南千住」(南千住2丁目)など区営の高齢者住宅も5か所・137戸のみ。9月の区議会で「借上げで高齢者住宅の増設」を求めた際、区は「区の借上げ住宅ではなく民間賃貸アパートを活用した支援を推進」との答弁でしたが、公的な住宅確保支援がいまこそ必要です。

最後まで住み続けられる荒川区になるよう、都営、区営住宅の増設にもみんなで声をあげたい。

★区営の高齢者住宅は5か所/137戸

	開設	種類	単身用	世帯用
さくらハイツ西尾久	1992年	借上げ	29戸	5戸
さくらハイツ小台	1993年	借上げ	34戸	5戸
さくらハイツ南千住	1993年	借上げ	12戸	6戸
さくらハイツ町屋	1993年	建設	20戸	3戸
町屋五丁目住宅	1998年	建設	19戸	4戸
計			114戸	23戸

区政のすみずみに憲法を～新年度予算要望を提出

26日(火)、日本共産党区議団で新年度の予算編成におけた要望書を、区長へ提出。憲



共産党区議団5名と滝口区長

法を区政のすみずみに活かすことを区政の基本方針にすえて、高齢者、障害者、低所得者などの支援、保育、教育、産業、文化、環境、まちづくりなど17分野にわたり555項目の要望です。全文はホームページで、一面のクレジットのQRコードからぜひご覧ください。

また、物価高騰がつづく中で区民のみなさんの切実な要望を一刻もはやく実現を、と重点要望として提出しました。

共産党区議団の重点要望



- 健康保険証の廃止撤回を国に求めること
- 介護保険料の減額措置、低所得者へ電気代支援の実施
- 学校教材費の無償化、給付型奨学金と返済支援の実施
- 駅前再開発の計画見直し、さくらバスの継続・充実 など

滝口区長は「西川区政を引き継いでいきたい」と話し、要望書については「こうした区民の声を受け止めたい」としました。日本共産党区議団は引き続き積極提案と厳しいチェックも行い、区民生活に役立つ区政となるようがんばります。

「サザエさん」ギネス更新とエイケン55周年

TVアニメ「サザエさん」が10月に放送55周年を迎え、「最も長く放映されているTVアニメ番組」のギネス記録を更新。

制作しているのは南千住6丁目にある(株)エイケンです。1969(昭44)年の設立後すぐに「サザエさん」の制作を開始し、(株)エイケンも55周年。「ファミリー向けアニメを作るには制作者が普通の社会人と同じ生活をしないとイケない。休みも取り、徹夜も避ける。そうでないと長く制作できない」と、現場の人を大切にしてきたそう。アニメ制作のみなさんを支援したい。記念展など区の施設で企画してはどうでしょうか。



(株)エイケン(6丁目)



ご意見・ご質問頂きました

○「区議会の傍聴に行ったとき、区長や部長さんたちの答弁がよく聞こえませんでした。答弁者の発音の問題より、こちらの耳が遠くなって、聞こえないのです。議会の難聴対策をお願いします。」…質問者も答弁者もしっかり発音する必要がありますが、11月区議会からヒアリンググループ…磁気で音が聞こえる仕掛けを傍聴席にも試験的に導入します。聞こえに心配があるときは、ご相談ください。補聴器か専用の受信機の貸し出しも予定しています。

